



本市のボトムアップ型で推進する ICT 教育が 第 5 回日本 ICT 教育アワードで最高賞を獲得

教員からのボトムアップで推進する生駒市の ICT 教育が、第 5 回日本 ICT 教育アワード※（主催：全国 ICT 教育首長協議会）で最高賞の一つである経済産業大臣賞を受賞しました。11 月 17 日（木）、東京都内で表彰式が行われます。

「広島へのオンライン平和学習」、企業等から与えられたミッションに対して提案書を作成する「オンライン職業体験」、大学や地域の方と情報を集めた地域魅力発信アプリ「にしよロボくん」など取組の全ては、現場の教員からのやりたいことをヒアリングして実施。さらにそれらのノウハウを汎用化したカタログ（右図）を作成し、他の学校にも共有しています。教育改革担当のプロ人材が企画に関わることで ICT 教育を強力に推進する環境を整え、今では複数校での合同授業や他校の取組のカスタマイズが行われています。



※積極的に教育 ICT 環境整備に取り組み、地域創生や学校活性化につながる優れた事例を顕彰することで、全国に事例を周知し、教育 DX をさらに推進するためのコンテストで、約 130 自治体が加盟している全国 ICT 教育首長協議会が主催。今回は 79 自治体が応募しました。

■表彰の概要

◇受賞自治体（※各賞に序列はありません）

- ・経済産業大臣賞 奈良県生駒市
- ・文部科学大臣賞 東京都渋谷区
- ・総務大臣賞 富山県氷見市

◇表彰式

- ・とき・ところ 11月17日（木）10:00～17:00、国際ファッションセンターホール（東京両国）

※市長が受賞のプレゼンテーションを実施します。表彰式の詳細は、全国 ICT 教育首長協議会にお問い合わせください。

■アプリ「にしよロボくん」は 2021 年度奈良県ベスト育児制度賞も受賞

小学生目線で集めたリアルな地域情報をクイズ形式で紹介する地域の魅力発信アプリ「にしよロボくん」。奈良先端大や市民団体、地域の皆さんの協力を得ながら制作したアプリが、子育て世帯が受けられる制度と相談窓口を知るサイト「イクハク」が選ぶ、2021 年度奈良県ベスト育児制度賞を受賞しました。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市教育指導課教育政策室（室長 日高） ☎0743-74-1111(内線 2721)